

YOKOHAMA PHOTO FESTIVAL

ヨコハマフォトフェスティバル 2013 「地域・写真・記憶」

【横浜赤レンガ倉庫1号館2F】

2013年1月16日(水)～1月20日(日) 12:00～21:00(プログラムによりことなります)

Program1 オープンポートフォリオレビュー 19日(土) 20日(日)

毎年開催される「フォトフェスの顔」、ヨコハマオープンポートフォリオレビュー。

今年はワンコインでレビューが受けられる「ワンコインフォトブックレビュー」と、壁に作品を掲示する方式で行われる「ウォールフォトレビュー」の2つのスタイルで開催します。

Program2 陸前高田被災資料デジタル化プロジェクト情報スペース別館 公開シンポジウム 20日(日) 14:00～16:00

陸前高田被災資料デジタル化プロジェクト(RD-3project)とは、東日本大震災で被災した陸前高田市立博物館等の資料写真の安定化処理とデジタル化を行うプロジェクトです。

被災資料の現物と、写真によるデジタルアーカイブのプロセス紹介をご覧ください。

Program3 濱橋会今昔写真館

NPO 法人濱橋会のメンバーによる、今昔物語。

濱橋会とは、関内外を中心としたエリアの若手企業家で構成される今注目のNPO 法人。

Program4 20年後の自分へ ～横浜市立本町小学校6年1組による写真展～

「未来の自分たちへ残したいもの」をテーマに撮影から展示まで子供たち自ら作り上げる写真展です。

Program5 東川町国際写真フェスティバル受賞者作品展

第28回東川町国際写真フェスティバルにおいて開催された、写真アーティストの才能発掘と写真文化の高揚を目的とした「東川町赤レンガ公開ポートフォリオオーディション」で、グランプリ、準グランプリを受賞した3名による作品展です。

参加作家：グランプリ 小林 透 準グランプリ 奥村 慎/山元彩香

Program6 銀塩カメラ分解ワークショップ (参加費 ¥5250 (税込))

一眼レフ銀塩カメラを分解して、どのような構造になっているのかを探るワークショップです。

参加者が工具を使って一眼レフ銀塩カメラとレンズを分解し、シャッター幕や絞りの構造をひとつひとつ探ります。

レセプション 19日(土) 19:30～

「地域・写真・記憶」をテーマに、地元有志との交流会を行います。

また、地元を代表するミュージシャン「N.U.」の応援ライブを開催します。

主催 ヨコハマフォトフェスティバル実行委員会

横浜赤レンガ倉庫1号館【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

後援 横浜市文化観光局 神奈川新聞社 tvk RF ラジオ日本 FMヨコハマ 横浜市ケーブルテレビ協議会

協賛 富士ゼロックス神奈川株式会社 一般社団法人アゴラ 株式会社コスモスインターナショナル ※他交渉中

協力 横浜市立本町小学校 陸前高田被災資料デジタル化プロジェクト 東川町国際写真フェスティバル 有限会社ダブルフューチャー

NPO 法人濱橋会 NPO 法人ザ・ダークルーム・インターナショナル Yokohama Seaside Magazine creative office tie

横浜市マザーポートエリア活性化推進事業認定事業